

糖尿病 理解深めて 藍住でフォーラム



血糖値を測定する買い物客(右)
=藍住町奥野のゆめタウン徳島

「世界糖尿病デー」(14日)を前に、藍住町のゆめタウン徳島で3日、買い物客が血糖値測定などを通じて糖尿病への理解を深めるフォーラム(県糖尿病協会と徳島大糖尿病臨床・研究開発センター主催)が開かれた。専門医や看護師、管理栄養士ら約30人が店内にブースを設け、来店客が血糖値や握力を測定。医師らが健

康状態を聞き取り、「血糖値が上がるるので、スポーツドリンクの飲み過ぎには注意を」「1日350㌘を目指して野菜を摂取して」となどアドバイスした。県糖尿病協会の松久宗英会長は「医師らの助言などを糖尿病の予防に役立てるほか、社会から疎外されがちな糖尿病患者への理解も深めてほしい」と呼び掛けた。

(西川拓)